

令和 8 年度 学校評価書 ( 計画段階 )

福岡県立

浮羽工業

高等学校 定時制

78

<p><b>スクール・ミッション</b> (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p>	<p><b>「一人一人の個性に寄り添い、可能性を伸ばし、社会へとつなぐ夜間定時制高校」</b> 生徒が安心してのびのび学べる環境で、一人一人の個性や才能を伸ばしながら、職業生活に必要な知識・技術を修得できる教育活動を通じて、果樹栽培をはじめとする地場産業を支える人材を育成します。</p>		
<p><b>スクール・ポリシー</b> (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)</p>	<p>○自信や自己肯定感を育み、将来を意欲的に志向できる力 ○他者を思いやり、多様な価値を受け入れ、他者と協働できる力 ○他人に流されず、自分の考えや判断で行動できる力</p>	
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)</p>	<p>○義務教育段階からの学び直しや基礎学力の定着 ○生徒の興味関心を育む工業と商業の選択科目開設 ○資格取得や高認試験対策など個別指導の充実 ○「総合的な探究の時間」を通して、自己理解を深める時間を確保 ○特別活動を通して、集団的活動や体験的活動、健全な仲間づくりの機会を提供 ○少人数授業によるきめ細かな指導</p>	
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)</p>	<p>○年齢を問わず、学ぶ意欲のある人 ○将来について考え、その実現に向けて努力できる人 ○仕事と両立して高校を卒業する意志がある人 ○夜間定時制高校で学ぶ覚悟がある人</p>	
<p><b>学校運営計画(4月)</b></p>			
<p><b>学校運営方針</b></p>	<p>日本国憲法、教育基本法の精神に則り、自ら学ぶ意欲をもち、心豊かで責任感あふれ、社会の変化に主体的に対応し、地域社会に貢献できる人材の育成に努める。</p>		<p><b>評価 (総合)</b></p>
<p><b>昨年度の成果と課題</b></p>	<p><b>年度重点目標</b></p>	<p><b>具体的目標</b></p>	
<p>生徒の日々の状態の把握と情報共有に努め、学習状況や出欠状況等、生徒が抱える様々な課題や悩み等について、保護者と連携しながら個別対応を進めることができた。 ICTを積極的に活用した授業やアクティブラーニング型授業の積極的導入等の授業改善により、生徒が主体的に協働しながら学びに向かうことができた。 本年度は、外部機関や専門家との連携強化を図り、組織的かつ計画的に生徒のコミュニケーション力や問題解決力等、必要な資質・能力を身に付けさせる取組を充実させる。</p>	<p>きめ細やかで個に応じた適切な指導の充実</p>	<p>組織的な生徒・進路指導体制を整備し、生徒の進路・自己実現を図る。 生徒の教育的ニーズに応じた適切な指導・支援の充実を図る。</p>	
	<p>基礎からの学び直しや体験的・問題解決的学習等の充実</p>	<p>ICTやアクティブラーニング等、積極的な授業改善に努める。 基礎学力の向上や資格取得・高認試験合格を目指す。</p>	
	<p>コミュニケーション力の向上と健全な仲間づくりの支援</p>	<p>個人面談の充実と職員間の情報共有の徹底を図る。</p>	
	<p>人権教育の充実</p>	<p>教育活動全体を通じた人権教育を推進し、生徒の人権意識や人権感覚の育成を図る。</p>	
	<p>安心・安全な教育環境の整備と広報活動の充実</p>	<p>SCと連携・協力し、教育相談、ケース会議の充実を図る。</p>	
	<p></p>	<p>学校ホームページ等活用した広報活動に努める。</p>	

様式3

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等
中途退学・ 原級留置等 の防止	組織的な支援体制の構築	生徒情報交換会、教育相談委員会を活用し、早期情報把握と職員との共通理解を図り、多角的な支援・指導を行う。 あらゆる機会を捉えて生徒と関わり、個人面談を繰り返し行う。	「学校生活アンケート」(生徒対象)	
	早期対応と個に応じた指導の 実践	保護者やスクールカウンセラー等の関係機関と協力して、効果のある指導や支援を行う。 担任・副担任が連携し、生徒の心身の状況を毎日把握する。	「学校生活アンケート」(生徒対象)	
学習指導	個の学力、理解に応じた分かる 授業	基礎診断等の結果を分析し、基礎学力の定着度を把握することで、希望進路に応じた必要な学力を身に付けさせる授業を行う。 ICTの活用し、個に応じた授業づくりを推進する。	「授業アンケート」(生徒対象)	
	基本的な生活習慣と学習習慣の 確立	学習意欲や目的意識を高めるため、毎時の授業のねらいを明確にし、生徒が達成感を味わえる指導を行う。 授業規律と始業・終業の挨拶の励行など、学習環境づくりに努める。	「授業アンケート」(生徒対象)	
生徒指導	問題行動の未然防止を図ると共に、 生徒の状況に応じた規範意識やマナーの 向上を図る。	職員間での情報共有や生徒との信頼関係の構築により、問題行動の早期発見と早期対応、未然防止に努める。 生徒の実態把握を進め、生徒理解に努めることで、効果的な指導や支援を行う。	「学校生活アンケート」(生徒対象)	
	生徒の実態を的確に把握し、主体的に 学校生活を送らせると共に、他人を思いやる 気持ちを育み、いじめのない学習環境を つくる。	いじめの予兆を早期に察知するため、生徒の些細な変化を捉える多角的な観察を徹底する。あわせて職員間での即時的な情報共有を行い、組織的な対応と指導を迅速に実施する。 部活動の活性化に努め、活動目標と活動内容の充実を図ることで加入率を向上させる。	「いじめ調査アンケート」(生徒対象)	
	保護者との連携を強化し、基本的な生活 習慣の確立を図る。	「いじめ発見のための家庭用チェックリスト」等の保護者へのアンケートを実施し、保護者と担任の連携を強化する。 SC、SSW等の専門職員や関係諸機関と適切な連携を図り、生徒指導に生かしていく。	「いじめ発見のための家庭用チェックリスト」(保護者対象)	
進路指導	進路実現に必要な基礎学力の 定着	各授業担当と連携し、生徒の基礎学力・学習意欲の向上につながる授業方法を工夫し、提案する。 大学等に進学、または高等学校卒業程度認定試験を受験する生徒に対し、適宜補講を行い、進路実現のサポートを行う。	「授業アンケート」(生徒対象)	
	アルバイトの奨励と社会的マナーを 身に付けさせる	アルバイトを通して、適切な職業観・勤労観の育成や勤労意欲の向上につながるよう指導するとともに、将来の進路選択に向けた動機付けをする。さらに社会的マナーも意識させる。	「アルバイトに関するアンケート」(生徒対象)	
	地方自治体や企業と連携した行事の 実施	就業前労働講座・租税教室・地元企業紹介事業などの行事を通して、働く上での基礎知識を身に付けさせたり、様々な職業に対する理解を深めさせたりする。	各行事のアンケート(生徒対象)	

様式3

保健指導	校内事故を未然に防ぐ安全な教育環境を維持する	「学校安全点検」の結果を美化委員と共有し、安全意識の向上を図る。 ロッカーや机の整理整頓が「避難経路の確保」や「学習能率の向上」に繋がることを指導し、環境美化の習慣化を促す。	安全点検アンケート	
	食育や衛生管理への理解を深めさせ、自己管理能力を高める。	給食時の手洗い・消毒の徹底といった「衛生管理」と、感謝の心や食事作法などの「食事マナー」の定着を図る。 専門職と連携した指導を計画的に実施し、科学的根拠に基づいた自己管理能力を育成する。	保健アンケート 性に関するアンケート 心に関するアンケート	
地域から信頼される学校づくり	安心・安全な学校運営の魅力を多角的に発信し、中学生の関心を高める。	授業・行事・部活動などの教育活動をきめ細かく記録し、タイムリーな情報発信を可能にするためのデータを構築・活用する。 更新作業を速やかに行い、学校ホームページを魅力的に発信する。	学校通信アンケート	
	学校行事を通して、地域の人々との触れ合いや郷土に対する愛着を深める。	企画運営に生徒の意見や希望を反映させることで、生徒の主体的な参加意欲を喚起する。 事前学習により意義やねらいを確認した上で、地域との関わりを意識して取り組ませる。	PTAアンケート	
	PTA活動の活性化を図り、PTA行事への保護者の参加を促す。	PTA理事会の定期的な開催と円滑な運営に努める。 PTA役員と連携し、PTA活動や学校行事に参加しやすい環境の構築を図る。	行事アンケート	
	本校の教育活動についての理解を得るとともに、地域における本校定時制の存在意義を高める。	中学校訪問で生徒の情報交換を密に行い、中学校との連携を深める。 公開授業や体験入学を通して、本校の教育活動への理解を促す。	学校訪問アンケート	
	生徒による授業アンケートや公開授業時の参観者アンケートを基に、授業改善と教育の質の向上を目指す。	全日制と連携して、授業に実践できるICT活用等の基本的で実用的な研修を実施する。 研修観の転換を意識した研修会を実施し、職員が自分事として捉えることのできるリフレクションの場を設ける。	授業アンケート 参加者アンケート	